# 子どもの本まつり
## ～子どもと本をつなぐために～

西東京市子ども読書活動推進計画策定記念行事「子どもの本まつり～子どもと本をつなぐために～」を開催しました。

12月3日（土）、保谷こもれびホール小ホール等を会場に、開催しました。

午前の部は「子どもの広場」として、乳幼児対象の人形劇、わらべうたあそび、幼児対象の紙芝居、郷土紙芝居、絵本の読み聞かせ、パネルシアターの実演をしました。あいにくの雨の中でしたが、乳幼児を連れた家族連れに多数、参加していただきました。

また、小学生対象には、科学遊び「風で飛ぶ種の模型」、工作「宇宙ゴマ」、折り紙「クリスマスかざり」のコーナーを設けたほか、中学・高校生対象の「YA世代えほんを語ろう」を実施しました。自分で作った作品を大切そうに抱えて帰る小学生。絵本について、意見交換する高校生の姿は、充実感にあふれていました。

午後の部は、「大人向け企画」として、絵詞(えことば)作家の内田麟太郎氏による講演会と武蔵野大学教授の宮川健郎氏との対談をしました。

講演は、作者と画家との裏話など、興味をそそるお話で、ユーモアにあふれていました。参加者の皆様は、独特の内田ワールドにひきこまれ、笑い声の絶えない楽しい会場となりました。

ロビーでは、「目で見る西東京市子ども読書活動推進計画」と題して、パネル展を実施しました。これは、行政関係機関の取組状況と市内で子どものための読書活動を行っている団体の紹介をしたものです。参加者は足を止めて、各団体の趣向をこらしたパネル紹介に見入っていました。

今回の「子どもの本まつり」では、地域の団体に多くの協力をいただきました。子どもたちの「生きる力」をはぐくむことを目的として、関係機関や団体との連携を深めていくことが、西東京市の子どもたちの読書環境を整備していくためには、重要と考えます。

◆中央図書館
042（465）0823

大人向け企画・内田氏と宮川氏の対談風景

子どもの広場・「くまねずら」による人形劇

# 成人式が行われました！

1月9日（祝）、保谷こもれびホールにおいて、平成24年西東京市成人式が行われました。

当日は、晴天にも恵まれ、第1回587人、第2回551人、計1千138人の新成人の方が出席されました。

式典では、保谷和太鼓会による盛大な演奏や、新成人の方の代表の挨拶などがありました。

また、会場周辺では久しぶりに旧友との再会により、笑顔溢れる新成人の方の姿が多数見うけられました。

今後は、大人になったことを自覚され、社会の一員として責任のある行動をされることを期待したいと思います。

◆社会教育課
042（438）4079

保谷和太鼓会の演奏

# シリーズ 西東京市文化財
## 菅原道真石像
（市文化財第42号）

北町六丁目7番19号に所在する天神社の祭神となっています。総高約40㎝で、黒い烏帽子に水色の衣をまとった石造りの座像です。

江戸時代、下保谷村の鎮守社であった天神社は、もとは三十番神社でした。三十番神信仰は、鎌倉時代に盛んになり、特に中世は日蓮宗で重んじられていました。三十番神に菅原道真が配列されていたことから、天神社のご神体として祀られています。

菅原道真は、平安時代の公卿であり、学者、文人でした。宇多天皇の命で六国史、『類聚国史』などを編纂し、奈良時代から続いた遣唐使を廃止しました。正二位、右大臣まで栄達しましたが、藤原氏の讒言によって大宰権帥に左遷され、この地で亡くなりました。

没後、天変地異が多発し、怨霊への畏怖が、菅原道真の霊魂を祀る天満天神として信仰の対象になったと伝えられています。三十番神は、明治元年（1868）に神仏分離政策によって信仰が禁止されました。これより、天神社では、三十番神から菅原道真を祭神として祀られるようになりました。

地域の歴史や信仰を伝える貴重な文化財として平成7年に指定されました。

文化財保護審議会委員　都築　恵美子

◆社会教育課
042（438）4079

# 第29回 芝久保公民館まつりの報告
## ～出会い、ふれあい、ひろがる絆～
## 今、私たちにできること・・・

11月19日（土）、11月20日（日）の2日間にわたり、芝久保公民館・図書館を会場に開催されました。

今年は、3・11の東日本大震災があったことから、つながりや絆の大切さを改めて感じた年となりました。そこで今回はいつものテーマに「今、私たちにできること」を加えました。具体的には、被災地への支援として支援バザーを行いました。品物は「使うのがもったいないから」と押入れなどにしまってあったものなどを、まつり実行委員で集めて、まつり当日はボランティアの田無第三中学校の生徒の皆さんなどの活躍で、目標額を大幅に上回る10万円になりました。お互いの気持ちがこの品物を通じて繋がったと思います。

地域のまつりを通じて、世代間交流や絆、住民の底力を改めて実感できたまつりとなりました。

◆芝久保公民館
042（461）9825

路上ライブから

# ピアカウンセリング講演会
## 一歩、前へ　立ち止まった若者の自立を支える

「社会に出たい」「働きたい」そう願いながら、家から出られない若者がいます。引きこもる我が子を心配しながら、どうすることもできない思いを抱えるご家族がいます。今、若者の自立支援は、地域の大きな課題です。

若者は何を思い、苦しんでいるのか。その思いを知ることが支援の一歩です。そこで、今年のピアカウンセリング講演会では、NPO法人文化学習協同ネットワーク他、本市でも若者自立支援に携わっておられる、社会福祉士の高橋　薫氏にお話を伺います。

社会参加や就労を目指す若者に向き合い、ともに行動し、その声に耳を傾けてきたご経験を伺いながら、地域の一員として何ができるか、一緒に考えてみませんか。

【講師】
社会福祉士　高橋　薫氏
【日時】
平成24年3月22日（木）
開場…午後6時30分
開演…午後7時
【場所】
コール田無イベントルームA
【申込方法】
往復はがき、またはファックス、メールに、住所・氏名（ふりがな）・年齢・職業・電話番号を明記して送付して下さい。
【応募締切】
平成24年3月19日（月）
【送付先】〒202―8555
西東京市役所教育支援課
ファックス…042（438）2023
メール…k-sien@city.nishitokyo.lg.jp

◆教育支援課
042（438）4077

# 学校ホームページがリニューアルしました

平成24年1月16日（月）から、学校ホームページがリニューアルしました。新しいホームページは、4つのメインメニューを全学校で統一し、より分かりやすい構成になっています。今後は、さらなる情報の充実を図っていきます。ぜひご覧ください。

◆教育指導課
042（438）4078

# 教育委員会報告

【第10回定例会・10月25日】
○報告事案　2件

【第11回定例会・11月22日】
〈可決〉
○西東京市入学資金融資あっせん条例の一部を改正する条例（申出）
○報告事案　4件

【第12回定例会・12月27日】
〈可決〉
○西東京市入学資金融資あっせん条例施行規則の一部を改正する規則
○教育施設の廃止について
○報告事案　2件

◆教育企画課
042（438）4070

毎月開催される教育委員会定例会を傍聴することができます。日時・会場については、広報西東京・市ホームページでお知らせしています。